

原料費調整制度に基づく都市ガス料金単価の調整について (2026年8月 検針分)

2026年3月～2026年5月のLNG及びLPGの貿易統計値が発表されました。

原料費調整制度に基づき、基準単位料金を調整させていただきます。

なお、2026年8月分(7月使用・8月検針分)のガス料金には、政府支援を踏まえた値引き「電気・ガス料金支援」が反映されています。

●平均原料価格

	単位	2026年2月 ～ 2026年4月	2026年3月 ～ 2026年5月	基準平均原料価格
LNG平均価格 (貿易統計値)	円/トン	87,440	91,540	
LPG平均価格 (貿易統計値)	円/トン	98,230	109,980	
平均原料価格	円/トン	88,360	92,860	46,100

平均原料価格 = LNG平均価格 × 0.9541 + LPG平均価格 × 0.0502

(10円未満端数四捨五入)

$$\begin{aligned} \text{原料価格変動額} &= \text{平均原料価格} - \text{基準平均原料価格} \quad (\text{平均原料価格が基準平均原料価格以上のとき}) \\ &= 92,860 - 46,100 = 46,700 \text{ 円/トン} \\ &\quad (100円未満端数切捨て) \end{aligned}$$

●調整単位料金の算定

平均原料価格が基準平均原料価格以上のとき

$$\text{調整単位料金} = (\text{基準単位料金} + 0.084 \times \text{原料価格変動額} \div 100 \text{円} \times (1 + \text{消費税率})) - 14.0 \text{円}^{\ast 1}$$

(小数点第3位以下の端数切捨て)

※1: 政府支援で14.0円/m³(税込)が値引きされます。

●一般ガス供給約款料金における調整単位料金

(消費税込)

	単位	(A) 基準単位料金	(B) 2026年8月 検針分 調整単位料金 ※2	調整額 (B)-(A)
A料金表 (0m ³ ～24m ³)	円/m ³	222.65	251.80	29.15
B料金表 (24m ³ を超える)	円/m ³	163.59	192.74	29.15

	単位	(A) 2026年7月	(B) 2026年8月 ※2	(B)-(A)
A料金表 (0m ³ ～24m ³)	円/m ³	261.64	251.80	▲ 9.84
B料金表 (24m ³ を超える)	円/m ³	202.58	192.74	▲ 9.84

●標準家庭のご使用例(1ヶ月分)

2026年8月 検針分の単位料金は、2026年7月 検針分 に比べて、1m³(45MJ)当り

▲ 9.84 円(消費税込)、標準家庭(26m³)では月額 ▲ 256 円の調整を行うこととなりました。

1ヶ月分使用量(m ³)	(A) 2026年7月	(B) 2026年8月 ※2	影響額 (B)-(A)
26	7,438	7,182	▲ 256

計算式・・・基本料金(税込) + 調整単位料金(税込) × 使用量 (1円未満の端数は切り捨て)

※2: 政府支援を踏まえた14.0円/m³(税込)の値引きがされています。詳細は資源エネルギー庁「電気・ガス料金支援」をご覧ください。(https://denkigas-gekihenkanwa.go.jp)